



令和6（2024）年度

栄南中だより

札幌市立栄南中学校

<https://www.sakaeminami-j.sapporo-c.ed.jp/>

学校祭を終えて

9月27日（金）第48回学校祭が行われました。簡単に各学年、各部門の内容をご紹介します。

☆ステージ発表 演劇部門

1年生「桃太郎・鬼物語」

桃太郎→善、鬼→悪という一般的な解釈に一石を投じるような内容でした。「平和と公正をすべての人に」というメッセージが伝わってきました。

2年生「ロミジュリを救おう大作戦！！」

異世界転生した3人がロミオとジュリエットの悲劇を繰り返さないよう、ハッピーエンドを目指して奔走していました。まさか最後にあんな展開になるなんて！

3年生「はじめの一步」

思春期特有のコンプレックス、人間関係の悩みなどをリアルに描いた青春作品でした。構成、演技力、道具、音響照明、どれも見事でした。また、昨年度の発表に登場したキャラクターも登場し、会場を沸かせました。

☆ステージ発表 パフォーマンス部門

1年生「持続可能な社会へ」

栄南初！？SDGs コントを堂々披露しました。他にもダンスやアクロバットなど、それぞれの特技や個性を遺憾なく発揮したフレッシュな発表でした。

2年生「ENTV ライブ！ライブ！」

某大人気歌番組風に、コントやダンス、歌を見事につないで、一つの作品を作っていました。最後は懐かしの名曲「学園天国」をみんなでダンス。盛り上がりました！

3年生「EINAN DANCE CONTEST 2024」

5チームに分かれて、生徒の投票で1位を決めるガチコンテストという斬新な内容でした。各チームのダンスのクオリティはもちろんのこと、男子→女子→部門全員の迫力も圧巻でした。

☆装飾部門 天井装飾

1年生「絶滅危惧種を守ろう」

絶滅危惧種を紹介するポスターやシルエットを表現した装飾物が至る所に見られました。半分ずつに海と陸を分けて表現し、生物の多様性を感じられました。

2年生「In the sea ～廊下でおぼれるな～」

古紙のペーパークラフト魚や、新聞紙などで作った大きな亀やサメなど迫力満点の展示物が魅力的でした。海に関するクイズもたくさん用意されていました。

3年生「海のはじまり～since 4.6 billion years ago～」

昔のきれいな海から、汚染が進んだ今の海を再現し、廊下を歩くだけで環境問題の深刻さを理解できるような内容になっており、臨場感のある、学び多き装飾となっていました。

☆装飾部門 玄関装飾・シンボルマーク

1年生「陸の豊かさを守ろう」

拾ってきた枝葉とシュレッドペーパーで作った動物や植物、廃材の木材でできたかわいい壁画など、エコのすばらしさが伝わってくる装飾でした。

2年生「青瞬」

今回のシンボルマークをお菓子の包装紙やストローの袋などの廃材を使ったモザイクアートで表現しました。近くから見ても遠くから見ても楽しめます。

3年生「LIFE ON LAND ～for the future～」

ガラス面の装飾は廊下側から見ると豊かな自然から、干からびた砂漠へと移り変わってしまう様子が表現されていました。一方天井には、カラフルな鳩と虹で平和への願いが込められており、メッセージ性が強い作品となっていました。

他にも、吹奏楽部によるオープニング演奏、生徒会による開閉祭式、7組による作業製品販売会、美術部の作品展、PTA 学級代表の方々によるバザー、PTA 研修委員の方々によるレザークラフト体験などで大いに盛り上がった一日となりました。生徒の皆さんの発表や作品、そして活動期間中や当日の涙や笑顔は正に「青瞬」そのものでした。次の生徒会行事は合唱コンクールです。ご都合がよろしければ、是非お越しいただき、直接お子様の活躍をご覧になってください。お待ちしております。

生徒会担当教諭より

～学校祭～

装飾、シンボルマーク



走り方教室の開催～地域学校協働活動推進事業～9月24日 栄南小学校

9月24日（火）に、地域学校協働活動推進事業として、栄南小学校で本校陸上部顧問による「走り方教室」が開催されました。以下の文章は走り方教室でお手伝いをしてくれた栄南中学校陸上部生徒の感想です。

走り方教室では多くの小学生が参加してくれました。どのようにしたら上手に伝わるか等色々と考えましたが、実際に教えてみると、その時に応じて対応し行動する事の大切さに気づくことができました。このような地域活動を通して、部活の仲間たちと切磋琢磨し合えた事は普段の練習と違うのでとても新鮮でした。今後の部活動に活かしてさらに頑張りたいと思います。 陸上部 2年



全校道徳～国際理解に向けて～

9月12日（木）に、現在は大学で教員として指導されながら新たに中学校教員免許の取得のために、本校に教育実習で訪れていた中国籍の実習生による全校道徳が行われました。

「国際理解、国際貢献」をテーマに、中国の文化や、中国の中学校の生活が紹介されました。生徒たちからは、日本との違いに驚きながらも、違いを認めたり、理解しようとしたりする大切さを学ぶことができたとの感想が多く寄せられました。



お知らせ

公益社団法人北海道交通遺児の会より案内が届いております。本会は突然の交通事故で、保護者を失った子どもまたは保護者が後遺障害のために就労できない家庭にある子どもを支援激励することを目的として各種事業を実施しています。該当されるお子様がございましたら、教頭までご連絡を下さい。